

図面 1

(位置図)



申請地



〈位置図〉(省令7条1項1号)

- ・縮尺：10,000分の1以上
- ・方位、道路及び目標となる地物を明示



工 事 名	〇〇造成工事		
図面名称	位 置 図		
図面番号	1	縮尺	〇〇
設 計 者	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	印	
申 請 者	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		

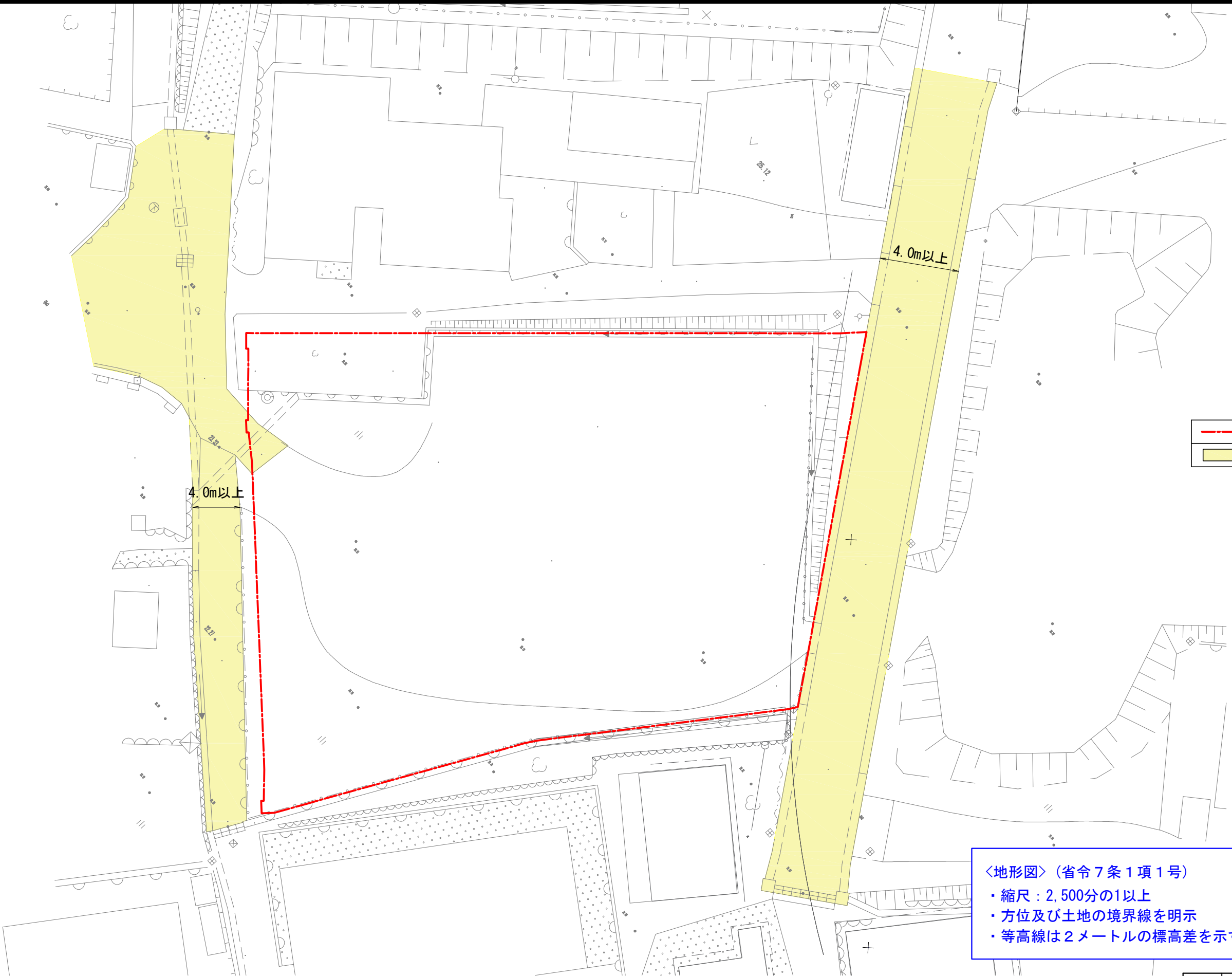
図面 2

(地形図)



凡 例

	申請区域線
	〇〇道路



〈地形図〉(省令7条1項1号)

- ・縮尺：2,500分の1以上
- ・方位及び土地の境界線を明示
- ・等高線は2メートルの標高差を示すものとする

工 事 名	〇〇造成工事		
図面名称	地 形 図		
図面番号	2	縮尺	〇〇
設 計 者	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	印	
申 請 者	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		

図面 3
(土地の平面図)



☞チェックポイント
崖面が擁壁で覆われていることを確認

凡 例	
---	申請区域線
	建築物敷地用地
	予定建築物(戸建)
	コンクリート擁壁
	境界工〇〇
	コンクリート舗装
	側 溝
	集水樹
○	〇〇組立マンホール
⊕	小口径塩ビφ〇〇マンホール
→	污水管VUφ〇〇
●	污水宅内柵VUφ〇〇・取付管VUφ〇〇
●	雨水宅内柵VUφ〇〇・取付管VUφ〇〇
→	雨水管VUφ〇〇
	切 土
	盛 土

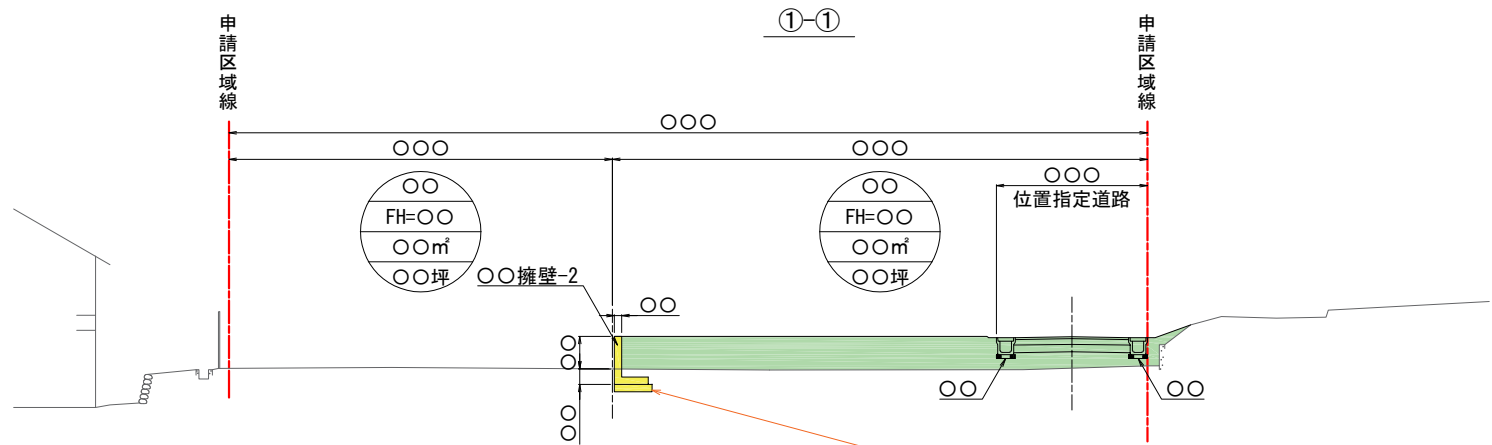
- 〈土地の平面図〉(省令7条1項1号)
- ・縮尺：2,500分の1以上
 - ・方位及び土地の境界線並びに盛土又は切土をする土地の部分、崖、擁壁、崖面崩壊防止施設、排水施設及び地滑り抑止ぐい又はグラウンドアンカーその他の土留の位置を明示
 - ・断面図と照合できる記号を記載すること
 - ・植栽、芝張り等の措置を行う必要がない場合はその旨を記載すること
 - ・擁壁、崖面崩壊防止施設及び排水施設は申請書と照合できる番号を記載すること

※崖面以外の地表面は道路・宅地のため、植栽、張芝等の措置は不要

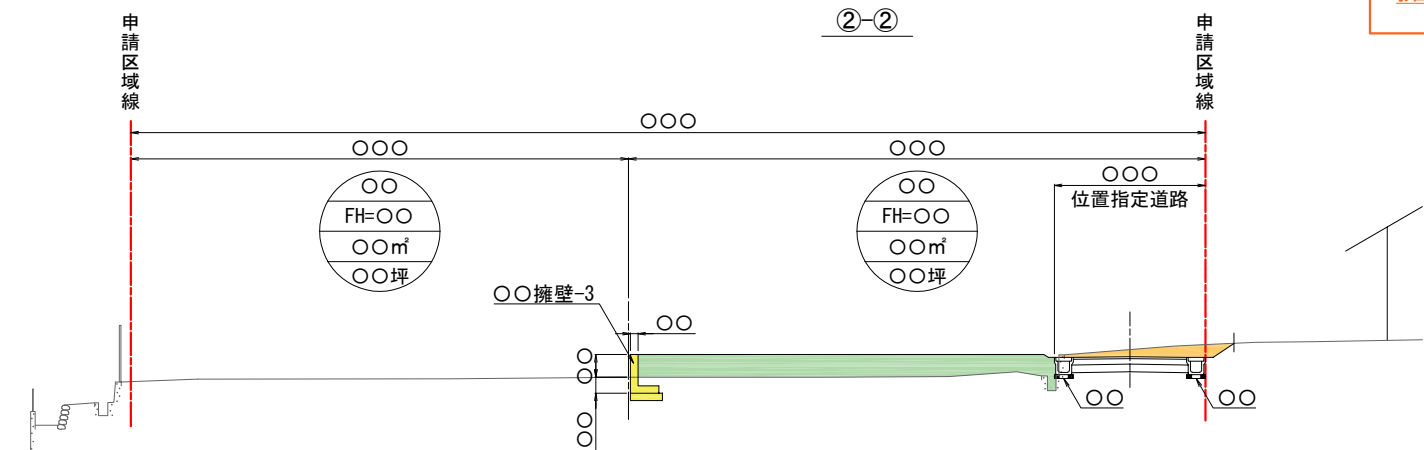
工 事 名	〇〇造成工事		
図面名称	土地の平面図		
図面番号	3	縮尺	〇〇
設 計 者	〇〇〇〇〇〇〇〇〇	印	
申 請 者	〇〇〇〇〇〇〇〇〇		

図面 4

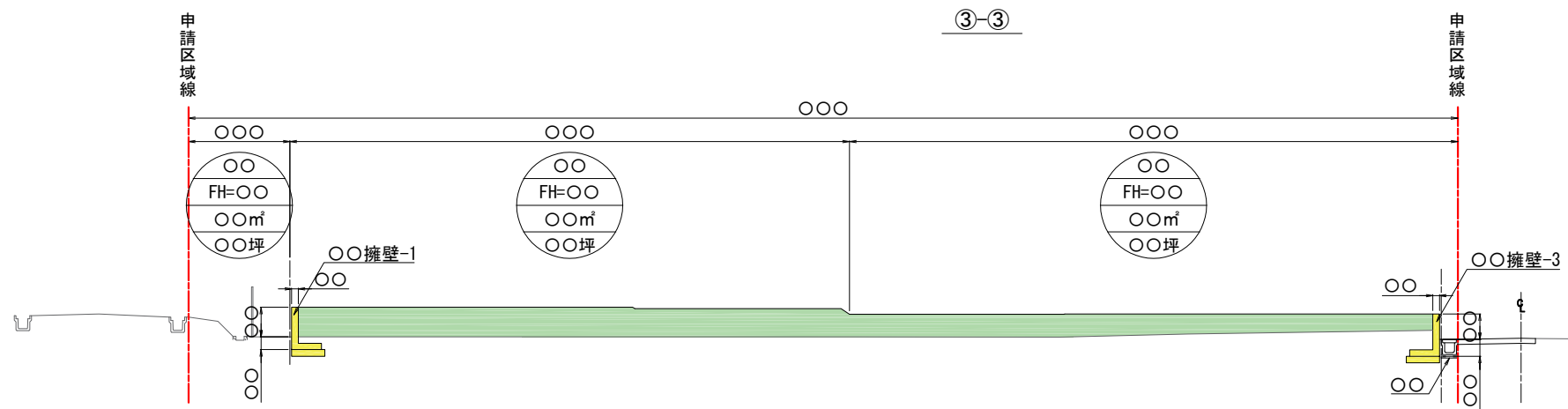
(土地の断面図)



☞チェックポイント
崖面が擁壁で覆われていることを確認
擁壁構造確認（例. 鉄筋コンクリート造）



凡 例	
---	申請区域線
 	コンクリート擁壁
 	切 土
 	盛 土



＜土地の断面図＞（省令7条1項1号）
・縮尺：2,500分の1以上
・盛土又は切土をする前後の地盤面を明示
・高低差の著しい箇所について作成すること

工 事 名	〇〇造成工事		
図面名称	土地の断面図		
図面番号	4	縮尺	〇〇
設 計 者	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	印	
申 請 者	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		

図面 5

(排水施設の平面図)



☞チェックポイント
排水施設が設置されていることを確認
(地表水・地下水による崖崩れ・土砂流出のおそれがあるとき)

☞チェックポイント
排水施設の勾配を確認

☞チェックポイント
崖の反対方向に地表水が流れる
勾配になっているか確認

＜排水施設の平面図＞（省令 7 条 1 項 1 号）

- ・縮尺：500分の 1 以上
- ・排水施設の位置、種類、材料、形状、内法寸法、勾配及び水の流れの方向 並びに吐口の位置及び放流先の名称を明示

☞チェックポイント
排水施設は、暗渠構造部分の以下の箇所にます・マンホールが設けられているか確認

- ・管渠の始まる場所
- ・排水流路の方向・勾配が著しく変化する場所
- ・管渠の内径・内法幅の120倍を超えない範囲内の長さごとの清掃上適切な箇所

凡 例

	申請区域線
	建築物敷地用地
	予定建築物(戸建)
	コンクリート擁壁
	境界工〇〇
	コンクリート舗装
	位置指定道路
	共有地
	側 溝
	集水樹
	〇〇組立マンホール
	小口径塩ビφ〇〇マンホール
	污水管VUφ〇〇
	污水宅内樹VUφ〇〇・取付管VUφ〇〇
	雨水宅内樹VUφ〇〇・取付管VUφ〇〇
	雨水管VUφ〇〇

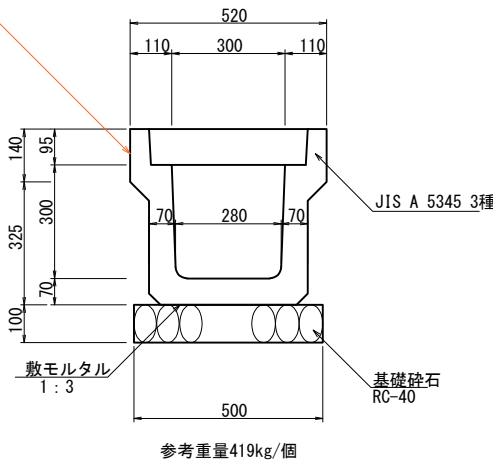
工 事 名	〇〇造成工事		
図面名称	排水施設の平面図		
図面番号	5	縮尺	〇〇
設 計 者	〇〇〇〇〇〇〇〇〇	印	
申 請 者	〇〇〇〇〇〇〇〇〇		

☞チェックポイント

排水施設が、堅固で耐久性を有する構造になっていることを確認

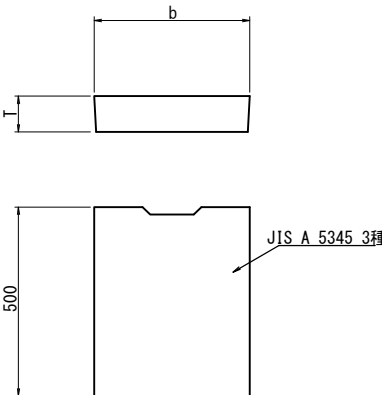
① 落蓋式側溝

S=1 : 10



US-3型側溝蓋

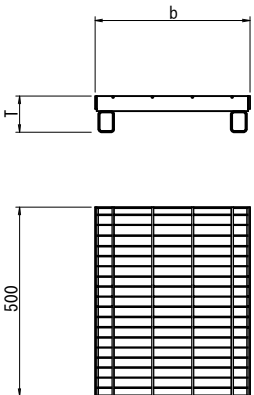
S=1 : 10



名 称	寸法表 (mm)		参考重量 (kg/個)	摘 要
	b	T		
B300	412	95	45	JIS A 5345 3種

US-3型側溝グレーチング蓋

S=1 : 10



※表面処理 グレーチング：亜鉛メッキ

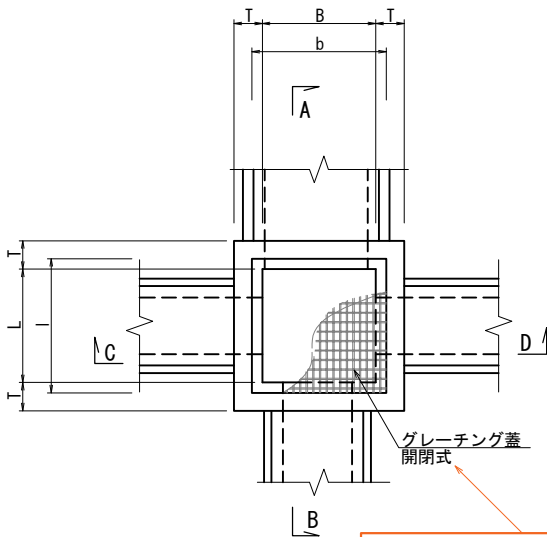
名 称	寸法表 (mm)		参考重量 (kg/個)	摘 要
	b	T		
B300	410	95	21	T-25 , 細目

※10mに1箇所グレーチング蓋を設置する。

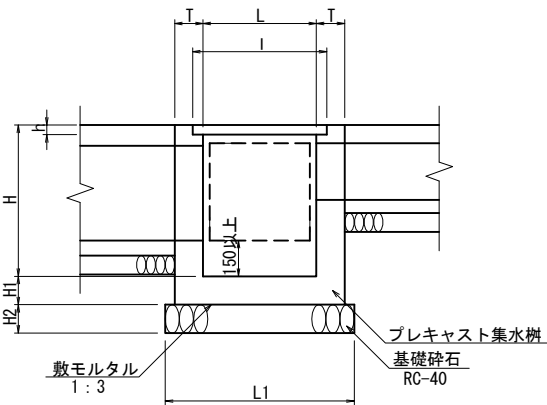
② 集水樹工

S=1 : 20

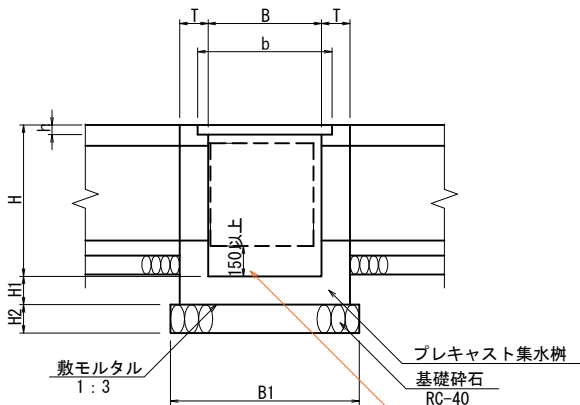
平面図



A - B



C - D



☞チェックポイント

ます・マンホールに蓋が設けられていることを確認

☞チェックポイント

ますの底に15cm以上の泥溜めが設けられているか確認

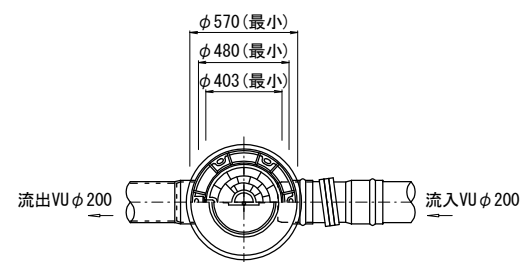
寸 法 表

道路番号	名 称	設置測点	左右	集水樹										グレーチング蓋							
				B	×	L	×	H	T	H1	B1	L1	H2	b	×	l	×	h	網目	耐荷重	参考重量(kg/枚)
1号道路	1号集水樹	N0. 1+17. 48	右	500	×	500	×	600	150	150	900	900	150	610	×	610	×	50	細目	T-25	52. 0
1号道路	2号集水樹	N0. 1+17. 49	左	500	×	500	×	600	150	150	900	900	150	610	×	610	×	50	細目	T-25	52. 0
2号道路	3号集水樹	N0. 3+ 8. 10	左	500	×	500	×	600	150	150	900	900	150	610	×	610	×	50	細目	T-25	52. 0
2号道路	4号集水樹	N0. 3+ 8. 88	右	500	×	500	×	600	150	150	900	900	150	610	×	610	×	50	細目	T-25	52. 0

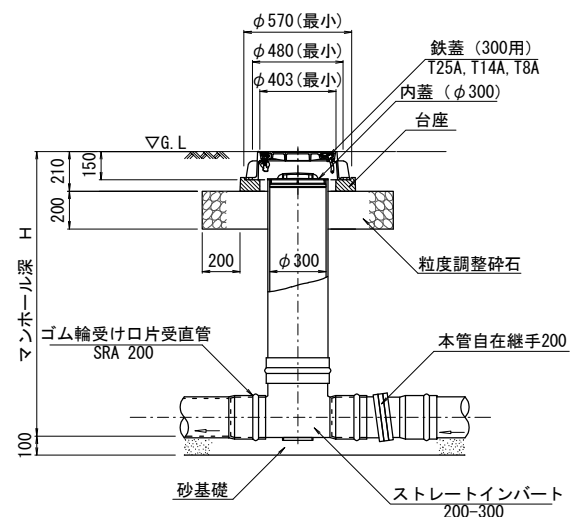
工 事 名	〇〇造成工事		
図面名称	排水施設構造図		
図面番号	5	縮尺	図 示
設 計 者	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	印	
申 請 者	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		

(汚 水) S=1:20

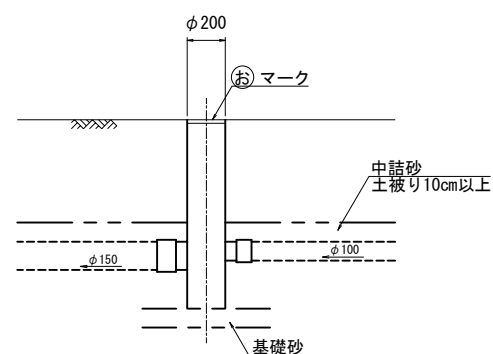
平面图



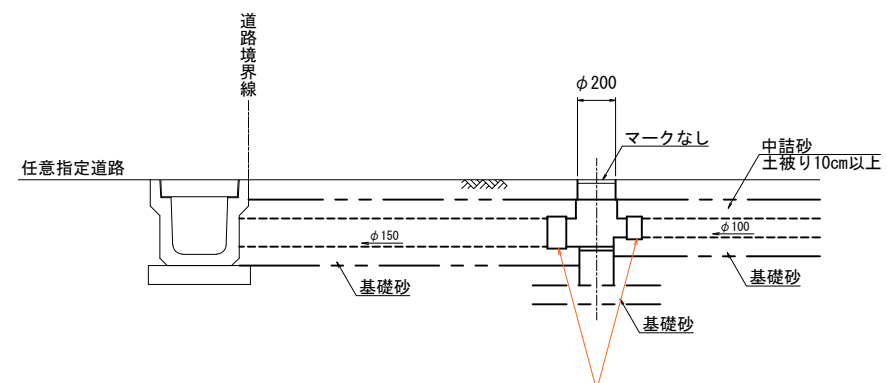
断面図



(汚 水) S=1:20



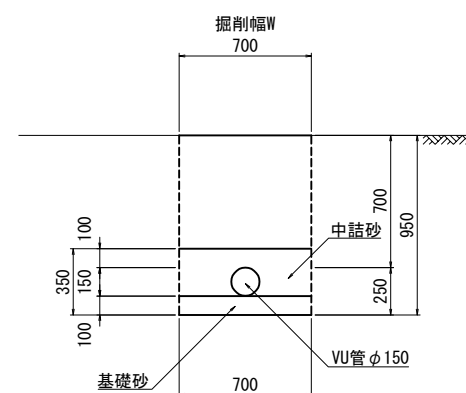
(雨水) S=1:20



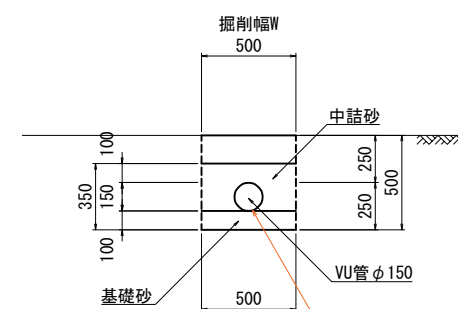
👉 チェックポイント

排水施設が耐久性の材料で漏水を最小限度とする措置が講ぜられているか確認

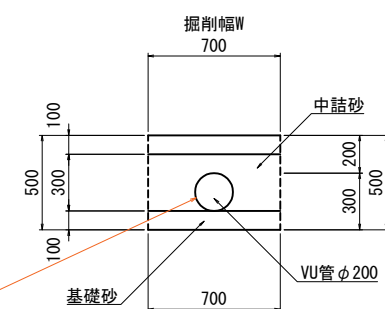
(汚水宅内・流末) S=1:20



(雨水宅内) S=1:20



(雨水流末) S=1:20



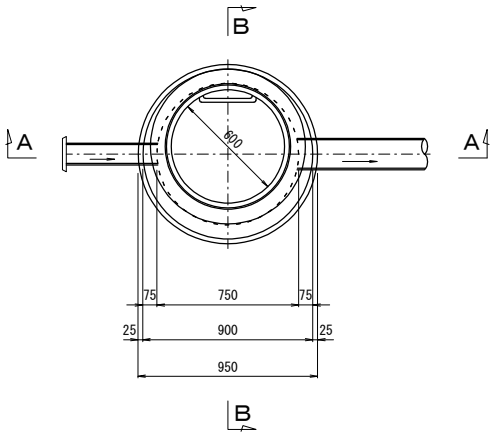
👉 チェックポイント

排水施設が耐久性の材料で漏水を最小限度とする措置が講ぜられているか確認

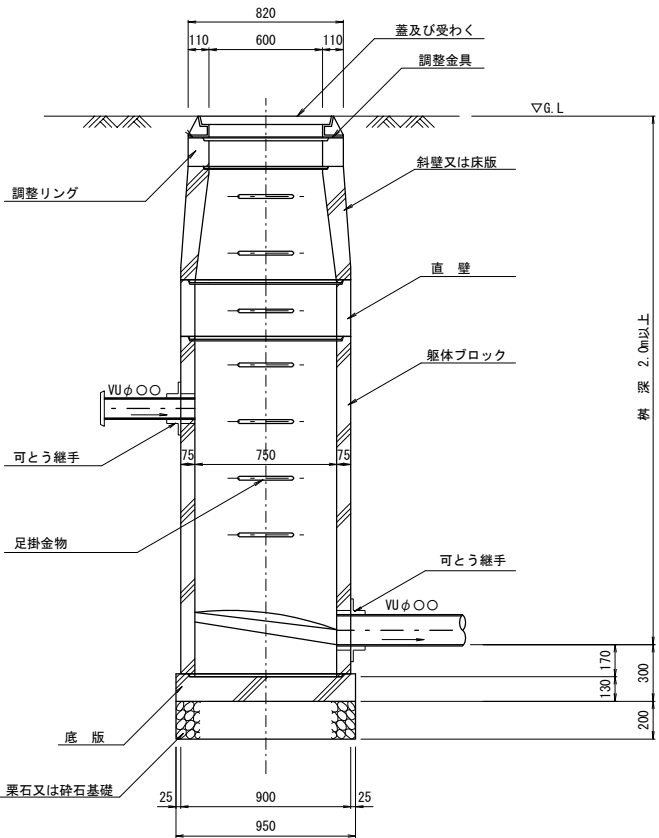
工 事 名	○ ○ 造成工事		
図面名称	排水施設構造図		
図面番号	5	縮尺	図 示
設 計 者	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	印	
申 請 者	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		

⑨ 汚水樹：〇号組立マンホール
(汚 水) S=1:20

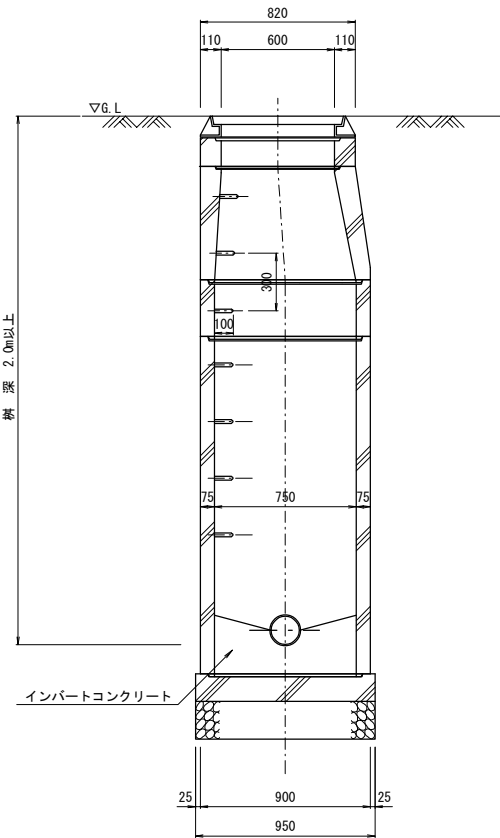
平 面 図



A－A断面図



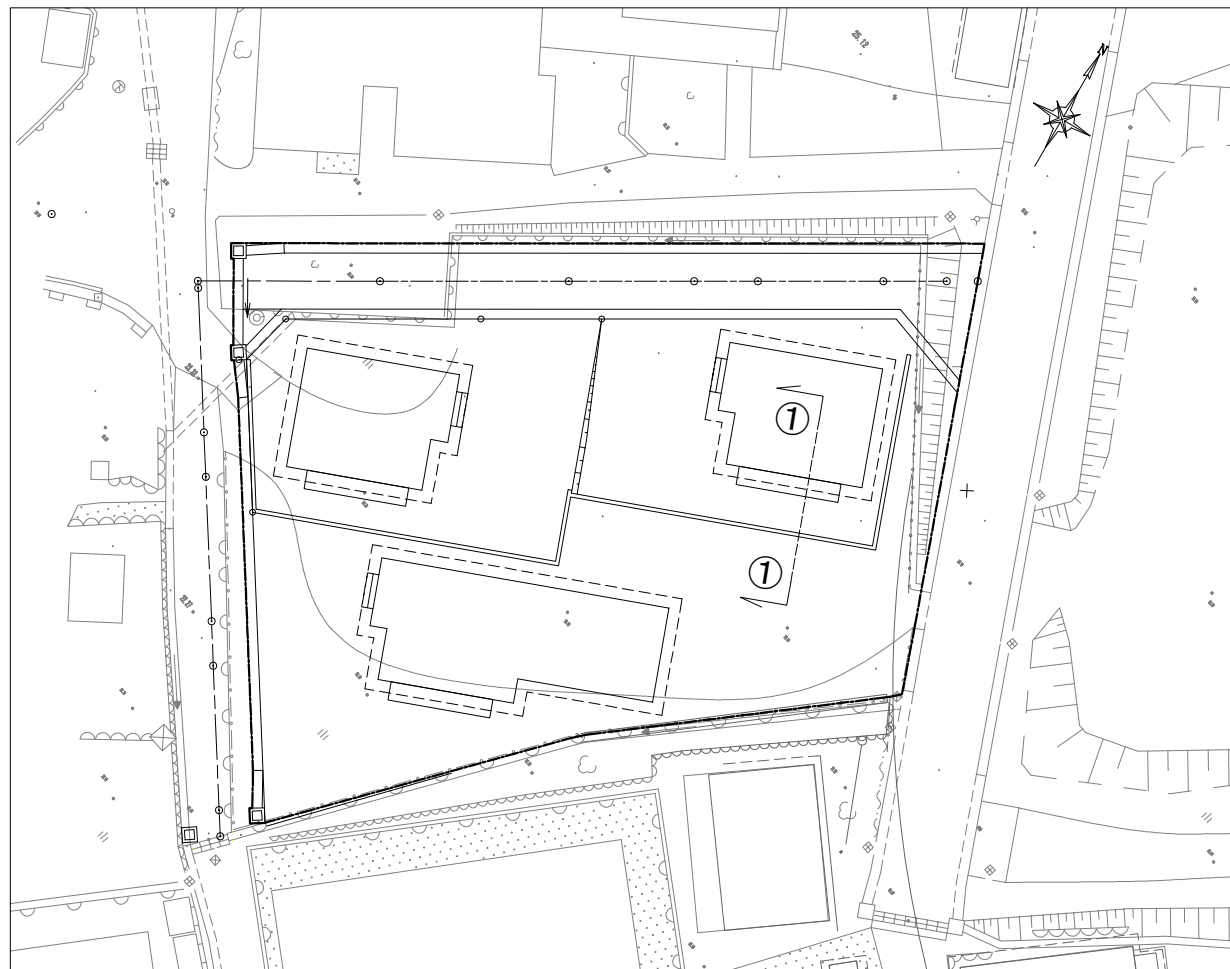
B－B断面図



工 事 名	〇〇造成工事		
図面名称	排水施設構造図		
図面番号	5	縮 尺	図 示
設 計 者	〇〇〇〇〇〇〇〇	印	
申 請 者	〇〇〇〇〇〇〇〇		

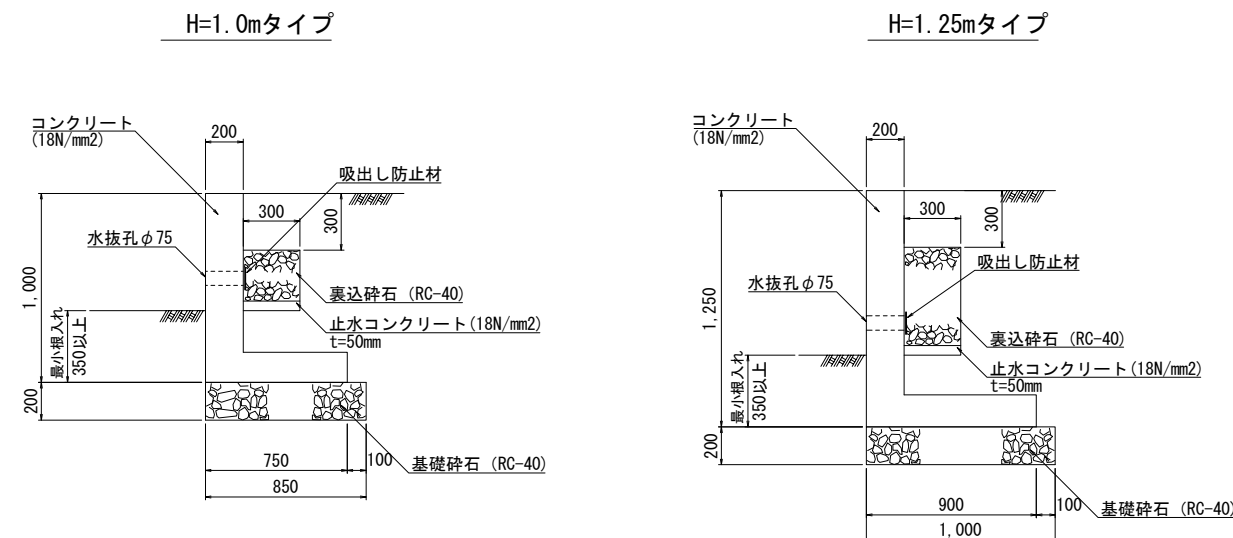
崖の断面位置図

S=1:200



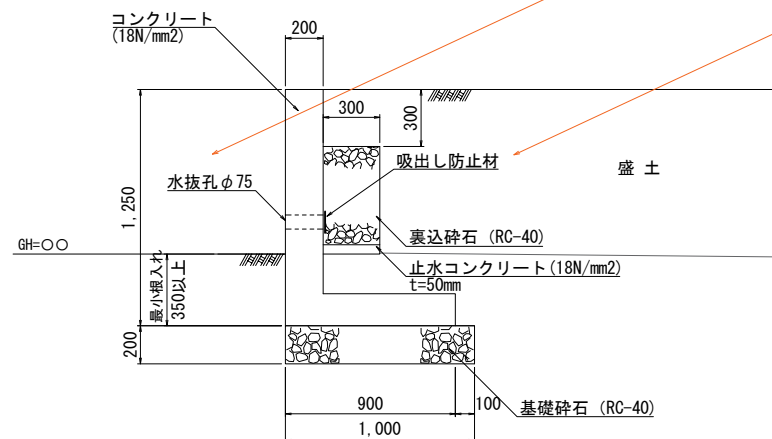
L型擁壁工構造図

S=1:20



崖の断面図

① - ① S=1:20



☞チェックポイント

水抜穴は擁壁の面積3㎡以内ごとに少なくとも1個（内径7.5cm以上）あるか、耐久性の材料を用いているかを確認
（※擁壁の背面図がある場合は背面図でも確認）

☞チェックポイント

擁壁裏面の水抜穴の周辺等に砂利等の資材を用いて透水層を設けているか
（※擁壁の背面図がある場合は背面図でも確認）

〈崖の断面図〉（省令7条1項1号）

- ・縮尺：50分の1以上
- ・崖の高さ、勾配及び土質（土質の種類が2以上であるときは、それぞれの土質及びその地層の厚さ）、盛土又は切土をする前の地盤面並びに崖面の保護の方法を明示
- ・擁壁で覆われる崖面については、土質に関する事項は示すことを要しない

〈擁壁の断面図〉（省令7条1項1号）

- ・縮尺：50分の1以上
- ・擁壁の寸法及び勾配、擁壁の材料の種類及び寸法、裏込めコンクリートの寸法、透水層の位置及び寸法、擁壁を設置する前後の地盤面、基礎地盤の土質並びに基礎ぐいの位置、材料及び寸法を明示

工事名	〇〇造成工事		
図面名称	崖・擁壁の断面図		
図面番号	6・7	縮尺	図示
設計者	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	印	
申請者	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		